

積善

題字 第241世天台座主 玄深師(惠亮院藏)

餘慶寺だより

編集・発行 上寺山餘慶寺

〒701-4232 岡山県瀬戸内市邑久町北島 1187
納経所 TEL 086-942-0186 FAX 086-942-0187
惠亮院 TEL/FAX 086-942-3788
本乗院 TEL 086-942-2791 FAX 086-239-5823
吉祥院 TEL/FAX 086-942-3789
定光院 TEL 086-942-2356 FAX 086-944-1490
明王院 TEL 086-943-1030 FAX 086-943-1069
圓乗院 TEL 086-942-2356
ホームページアドレス <https://yokeiji.or.jp/>

ひとくち法話

「おかげさま」

ふとした日常で「最近調子はいかがですか?」と聞かれたら貴方はどうお答えしますか?

私は「おかげさまで元気にさせてもらっています」と答えます。

「おかげさま」という言葉は感謝を伝える場合に使い、直接的に特定の誰かに伝えるのではなく、普段自分の周りにいる人に「皆様のおかげで物事がうまくいきました」といったニュアンスで使われているとおもいます。「おかげさま」は漢字で書くとお陰様と書き、抑も「お陰様」は、

仏さまから目に見えないご加護やお導きを意味する「お陰」に、敬意を示す「様」が付いた仏教と関わり深い言葉です。

私たちは一人で生きておりません、いつでもどこかのだれかのおかげで日々生きております。

この「お陰様」の感謝の心を忘れずに日々精進していきましょう。

餘慶寺の鐘を撞き、除夜の鐘を奏でましょう。

年末年始の行事についての最新情報は
餘慶寺HP

をご覧ください



ホームページは
こちらから

餘慶寺からのお知らせ

薬師縁日 (於 薬師堂)

毎月8日 午前10時～
護摩祈禱をしています。ご祈禱のお申し込みは随時納経所へお願いします。

観音縁日 (於 本堂)

毎月18日 午前8時～
みんなで観音経をあげます。お経本は本堂にありますので、お気軽にお参りください。



餘慶寺境内紹介 (餘慶寺本堂(観音堂))

上寺山上、境内のほぼ中央部にある東向き大きなお堂があります。皆さまご存じの餘慶寺本堂ですね。一山の中心建物で、元来は「観音堂」と呼称されてきました。

現在も掲げられている「観音堂」の額は池田継政公の揮毫であり、江戸時代、池田家の篤い信仰が伺えます。

現在の本堂は棟札によって永禄十三年(一五七〇年)の建立が明らかで、入母屋造本瓦葺の形を今に残す国指定重要文化財です。その後、正徳四年(一七



一四年)に修理され、さらに十九世紀に向拝と背面下屋が付け加えられました。

なお、仏堂は、一般的に正面の柱間の数によって五間堂・三間堂と呼称されます。餘慶寺の本堂は五間堂で、三重塔や薬師堂など多くの伽藍を有する餘慶寺に相応しいお堂と言えるでしょう。

上寺へお参りに来られましたら、まずは本堂へお参りください。

よけいじ寺子屋だより 会場：餘慶寺会館(十四時)

寺子屋写真館



今後の予定

☆「声明について」 一月二十九日(日)
講師 本乗院住職 小林周伸 師

☆「餘慶寺お経をよむ」 二月四日(土)
講師 明王院住職 岡本昌幸 師

☆「暦と仏教」 三月十二日(日)
講師 定光院住職 西野祐聖 師

☆「法華経を散策する」 四月十五日(土)
講師 惠亮院住職 土井内祐真 師

詳しい日程は餘慶寺HPをご確認ください。
※どなたでも聴講可能です。(無料)
お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



編集後記

日中はぽかぽか陽気、朝晩は冷え冷え寒気と体調に気をつけたいいけない日々な積善編集の祐聖です。

もう今年も残り一ヶ月となりました。毎年恒例の「つい先日新年の行事やっていたのにあつという間」期間に突入しました。

皆様はこの一年どのような年でしたか? 世間のニュース、近所のニュース、ご家族、親戚間でのニュース、様々な事があったと思いますし、良いニュース、悪いニュースもあったことかと思えます。

その一つ一つを思い出しながら、来る年を迎えましょう。

合掌

古いお札、だるま、お守りをお焚き上げいたします。年末になりましたら本堂へお持ちください

令和5年 厄年一覽表

| 男性 | | | 女性 | | |
|--------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 前厄 | 本厄 | 後厄 | 前厄 | 本厄 | 後厄 |
| 24歳 平成12年生 | 25歳 平成11年生 | 26歳 平成10年生 | 18歳 平成18年生 | 19歳 平成17年生 | 20歳 平成16年生 |
| 41歳 昭和58年生 | 42歳 昭和57年生 | 43歳 昭和56年生 | 32歳 平成4年生 | 33歳 平成3年生 | 34歳 平成2年生 |
| 60歳 昭和39年生 | 61歳 昭和38年生 | 62歳 昭和37年生 | 36歳 昭和63年生 | 37歳 昭和62年生 | 38歳 昭和61年生 |
| 歳は男女とも数え歳です。厄除けのご祈禱をお申し込みください。 | | | 60歳 昭和39年生 | 61歳 昭和38年生 | 62歳 昭和37年生 |

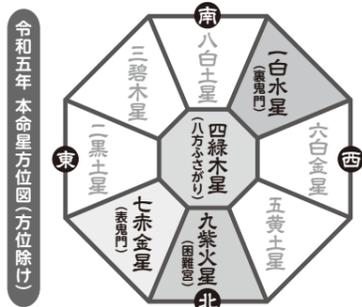


方位除け

※一年の平穏無事・運氣上昇を祈ります

「方位除け」は人が生まれながらに持っている本命星が、その年にどの方向に位置しているかで一年の吉凶を占うものです。

右の表は「年回り」により、特に注意しなければならない年齢をまとめたものです。新年の「年回り」が良くない方には「方位除け」のご祈禱をおすすめします。



| 中央(八方ふさがり) | 北東(表鬼門) | 北(困難宮) | 南西(裏鬼門) | 令和五年方位除け一覽表 |
|------------|---------|--------|---------|-------------|
| 四緑木星 | 七赤金星 | 九紫火星 | 一白水星 | |
| 昭和8年生 | 昭和5年生 | 昭和3年生 | 昭和2年生 | 昭和8年生 |
| 昭和17年生 | 昭和14年生 | 昭和12年生 | 昭和11年生 | 昭和17年生 |
| 昭和26年生 | 昭和23年生 | 昭和21年生 | 昭和20年生 | 昭和26年生 |
| 昭和35年生 | 昭和32年生 | 昭和30年生 | 昭和29年生 | 昭和35年生 |
| 昭和44年生 | 昭和41年生 | 昭和39年生 | 昭和38年生 | 昭和44年生 |
| 昭和53年生 | 昭和50年生 | 昭和48年生 | 昭和47年生 | 昭和53年生 |
| 昭和62年生 | 昭和59年生 | 昭和57年生 | 昭和56年生 | 昭和62年生 |
| 平成8年生 | 平成5年生 | 平成3年生 | 平成2年生 | 平成8年生 |
| 平成17年生 | 平成14年生 | 平成12年生 | 平成11年生 | 平成17年生 |
| 平成26年生 | 平成23年生 | 平成21年生 | 平成20年生 | 平成26年生 |
| 令和5年生 | 令和2年生 | 平成30年生 | 平成29年生 | 令和5年生 |

花法要のご報告

秋晴れに恵まれた十一月二十日、中国三十三観音霊場 特別霊場、山陽花の寺二十四ヶ寺 第十二番札所でもある誕生寺(久米南町里方)にて山陽花の寺霊場の『花法要』が行われました。

色あざやかな紅葉に包まれた境内に山陽花の寺二十四ヶ寺の僧侶が集い法要が営われました。

また、午後からはテラツドイベントが開催され地域のみなさんによる様々な催し事やキッチンカーの出店、また中国観音霊場も皆様の巡拝促進のブースをかまえて秋の行楽、観光にと参拝に來られた方をおもてなしさせていたいただきました。

餘慶寺でもまた年末のライトアップイベントや様々な行事がございますのでこれからも是非情報をチェックしていただきますようよろしくお願いいたします。



第二十三回上寺山両詣りライトアップ

豊原北島神社と餘慶寺が隣接する上寺山では、行く年と来る年に願いを込めて、神と仏にお詣りができ、両方のおかけをいただけることから「両詣り」と名付けていろいろな行事を実施しています。

餘慶寺では古いお札のお焚き上げ、除夜の鐘撞き、八角堂での楊漣頂(お清め)、薬師堂での護摩祈禱などがつとめられます。特に新年が厄年に当たる方や、本命星が厄運の方は、護摩祈禱での厄除けや方位除けをおすすめいたします。

新型コロナウイルス感染症防止の為に一部イベントを中止しております。詳しくは、配布しておりますチラシをご覧ください。



餘慶寺釈迦堂完成のご報告

初冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。一月より工事をしておりました釈迦堂の建設工事が無事完工し、十二月九日に落慶の法要が厳修されます。

釈迦堂は二階建ての建物で、一階が葬儀会場、二階が納骨堂になり、納骨堂のご本尊様に新たに釈迦如来様をお迎えし、現在薬師堂に安置させてもらっている文殊菩薩様、普賢菩薩様を移動し釈迦三尊としてお祀りする予定です。

納骨堂の運用開始については別紙のチラシをご覧ください。

※納骨堂は十二月十一日の説明会后より運用開始になります。



新年の各種授与品は回廊にて！ 初詣の際はお立ち寄りください。